■■■■■火の島と水の島■■■■■

屋久島町議会だより

令和7年(2025年)3月10日　NO.69

町民の声カウンター

41

令和３年10月～
議会だより宛てに届いた意見数

第４回定例会 ・・P2
一般質問　３人が町政をただす ・・P8
【陳情】　町民の声 10件 ・・P10
フェーリー屋久島２運休の経過・今後は ・・P12

写真：雪まとい佇む縄文杉　松田浩和さん提供

令和６年 第４回定例会

12月11日～20日

本定例会には、認定10件、条例案６件、補正予算案９件、同意２件、陳情10件が提案され、審議しました。

総括質疑

台風10号被害の道路・橋梁復旧工事

災害復旧事業費
１億6900万円

災害復旧事業費の道路・橋梁ほか１億6,900万円ほど計上されている。恐らく今回の台風10号の影響によるものではないかと思うが、これの主なものは。

榎光徳

建設課長　一番大きなものは、町道宮之浦循環線の湯川橋が被災を受けており、左岸側の橋台の大きな洗堀を受け、崩壊している。あと、橋脚全体が下流側に数センチずれているといったところが確認されており、それの災害復旧工事として8,700万円余りの経費を見込んでいる。

深川団地の改修

設計委託費
270万円

深川団地の外部改修の予算が計上されているが、長寿命化計画の一環なのかどうか。

渡邉博之

建設課長　来年度から令和７、８、９の３か年で深川団地の外装改修と屋上の防水等の改修工事に入る計画。その事前段階として、この補正予算で設計委託を発注したい。その設計委託費270万円を計上している。

マイナンバーカード保険証

マイナンバーカードの登録率は83％と高い数字を示している。ところが、保険証の利用率は15％と、すごく低い。途中から政府も紙の保険証を認めるということになった。今の保険証に代わって資格確認書というものを発行するという方針となっているが、今、どういう対応を取っているのか。

渡邉博之

健康長寿課長　今、お持ちになられている健康保険証が来年の７月末まで有効期限があるので、そのままの状態で保険証を使っていただくことになっている。

学校給食費の補助

給食補助金
970万円

給食の補助費で900万円ほど出ているが、これについて説明を。

相良健一郎

教育総務課長　１学期分の確定分を基に、２学期、３学期分を見込み、物価高騰の影響による不足分について増額をしようとするもの。これにつきましては、昨年も同時期に820万円ほど計上したが、昨年から比べて若干増えている。

環境保全事業の見直し

環境保全等業務委託費 740万円減額

環境保全等業務委託がマイナスの740万が計上されている。当初予算で900万円計上されていた。減額の幅が大きいが理由は。

観光まちづくり課長　入札をするに当たり、仕様書を作成する中で、当初では複数日程だったセミナーやワークショップを、日程を一つにまとめたり、実施期間や回数などの見直しをし、入札額の減額を行った。今回、このグリーン・フィンズの取組の業務委託が決まったことで減額をした。入札については、約160万円で契約を結ぶ運びになっている。

動画でチェック

12月11日

12月20日

本会議の様子を動画で観ることができます

屋久島町議会
ユーチューブチャンネル

決算審査特別委員会報告・現地調査

決算審査特別委員会　委員長　中馬慎一郎

審査を踏まえ、討論、採決を行った結果、令和５年度決算認定第１号から認定第10号までの10件については、いずれも認定すべきものと決定した。

委員会からの付帯意見

観光まちづくり課の「ゆのこの湯」の運営について、過去にも何度も議論されてきたことで、早急に結論を出していただきたい。これ以上は難しいという判断であれば、廃止も含める、そういう結論を出していただきたい。

令和５年度に開設した子育て支援センター「ぽかぽかの木」

屋久島漁協の加工センターに導入した急速冷凍機

議員の賛否

令和６年第４回定例会
審議した議案とその結果

12 月 11 日（水）	開会
12 月 12 日（木）	一般質門：渡邉浩、渡邉博之、真辺真紀
12 月 13 日（火）	常任委員会（総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会）
12 月 20 日（金）	最終本会議

	結果	渡邉浩	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	真辺真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	髙橋義友	日髙好作	岩川俊広	渡邉博之	大角利成	石田尾茂樹
令和５年度一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度上水道事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度農業集落排水事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度診療所事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度船舶事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和５年度電気事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
屋久島町教育長の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
屋久島町教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
子ども医療費助成条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
特別会計条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠

議長が欠席のため、地方自治法 106 条第 1 項の規程により、副議長が議事進行をしています。

※議長は議事進行を行うため、原則として賛否の表明はしません。

	結果	渡邉　浩	内田　正喜	小脇　淳智郎	中馬　慎一郎	真辺　真紀	相良　健一郎	岩山　鶴美	渡邊　千護	榎　光徳	緒方　健太	髙橋　義友	日髙　好作	岩川　俊広	渡邉　博之	大角　利成	石田尾　茂樹
債権管理条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度一般会計補正予算（第７号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度上水道事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度介護保険事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度診療所事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度船舶事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度電気事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
令和６年度一般会計補正予算（第８号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
人生会議（ACP）を広める活動に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	－	欠
防災・緊急時対策としての環境計測の提言(陳情)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	－	欠
屋久島の４年間の結果データの検証(陳情)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠
厚労省全国命令通達の実行(陳情)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	欠

欠席理由　石田尾茂樹・・入院中のため

※議長は議事進行を行うため、原則として賛否の表明はしません。

教育長の任命

いしだお　ゆきのり
石田尾 行徳 氏

教育長として任命することに同意しました。

教育委員の任命

かしまゆきこ
鹿島由喜子 氏

教育委員として任命することに同意しました。

総務文教常任委員会

測候所の管理業務委託

大角利成　測候所の管理業務委託費の減額について詳細は。

総務課長　自動観測が今年の４月から導入されていたが、研修期間等もあって 10 月から本格運用ということで、これ 10 月から３月までの半期分の減額になっている。来年度は、さらに倍の減額が予想され、これは丸々人件費であるが、夜間延長や休みを考えると人を減らすわけにはいかず、パートを配置するなど検討している。

防災行政無線の放送のありかた

岩山鶴美　防災行政無線の放送は、１回ではなく２回放送は出来ないのか。

総務課長　以前は２回行っていたが、うるさいなどとの声があり１回にした経緯がある。過去の経緯等も踏まえ検討したい。

中馬慎一郎　北部の防災無線が不安定な原因は何か。

総務課長　現在調査中であり、原因は分からない。

町道淀川線の通行止め

中馬慎一郎　歩行で通る人が後を絶たないとの情報があるが標識を付ける等の検討をするべきではないか。

総務課長　建設課、観光まちづくり課とも協議をしたい。

屋久島高校寄宿舎

渡邉博之　屋久島高校寄宿舎の利用料が減額となっているが理由は。

政策推進課長　当初７名の入居であったが、２名が退居し現在５名である。来年度８名の申し込みがあるが、３か年のバランスを考慮し 13 室はあるものの５名の入居としたい。

給食無償化の考え方は

大角利成　給食無償化に向けた考え方について町の見解は。

教育総務課長　本町では昨年から第２子以降の無償化を行っている。町長の今年度の施政方針でもあったように、国から何らかの支援策がないのか動向を見ているが情報が無い。完全無償化に向け、来年度当初予算に計上することとしており、最終的には町長判断となるが、今のところの試算では町の持ち出しが 2,200 万円程増えるのではないかと考えている。

町営船の船員

岩山鶴美　人員は足りているのか。

総務課長　臨時職員２名を採用し、休みが取れる態勢をとっているが、突発性の病気により１名が長期休暇となっている。現在、補充員の募集をする作業を進めている。

産業厚生常任委員会

環境保全等業務委託の見直し

渡邊千護　740万円という大幅減額となっているが理由は。

観光まちづくり課長　プロポーザルを入札する前に、もう一度試算をして、プロポーザルの予定価格160円万で設定した。減額理由は、担当課内で見積り、設計を行い、実施期間や回数の見直しを行い、取りまとめられる複数の日程だったものを、１つの日程でまとめて、経費削減を行った。

渡邊千護　当初予算の段階で、しっかり見直した上で計上すべきであったのではないか。

観光まちづくり課長　委員からの意見をもらって、課としてももう一度入札前に見直しを行った結果。

安房総合センター調理室整備

真辺真紀　調理室を使用するのにお湯がないのは不便だと思うが、ガス湯沸かし器を付けてほしい等の意見はなかったか。

福祉支援課長　今のところはないが、今後使用していくと意見も出てくると思う。その際は、対応出来るようにしたい。

子ども食堂などに利用されている調理室

不妊治療の補助

内田正喜　不妊治療旅費補助金35万円は、何名分か。

福祉支援課長　11月末の実績が４名分の６件だが、今後も出てくる可能性があることから、不足のないようにするための増額。

※屋久島町は不妊治療旅費の助成金を給付しています。詳しくは右上のQRコードからご確認ください。

ごみ処理施設の修繕など

真辺真紀　ごみ処理施設の工期が延長に伴い、現炭化炉を使用するが、炭化炉の不具合、修繕が発生する懸念は。

生活環境課長　当然出てくる。来年度当初予算でも修繕費として計上予定。修繕が必要な箇所については修繕を行っていきたい。予算としては、２、３千万円を当初予算計上予定としている。

果樹の改植事業のあり方

日髙好作　果樹の場合は少し時間が掛かると聞いているが、申請の流れは。

産業振興課長　農協等が窓口となって事業を行っている。まずは、説明会を行い、申請希望を取って、国に予算を確保するための事業計画を上げてからの事業になるのでは。事業の採択をされてからは、時間はかからないのではないか。

日髙好作　採択を受けてから造成をして、苗木を発注するとなったら、やはり年数がかかる。果樹の場合は、一人前になるのに、８年から10年かかるわけだから、造成等に入るまでのタイムスケジュールの改善をしてもらった方が良い。

産業振興課長　農協と調整したい。ただ、補助事業であるため国等の確認も行いながら、意見交換を行いたい。

一般質問

16人中 3人が一般質問しました

一般質問とは、議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。

一人の議員に与えられる制限時間は60分です。（議員本人の責任において掲載しています。）

動画でチェック

一般質問の様子を、動画で観ることができます。下の表に表示されているQRコードを読み込むか、YouTubeで「屋久島町議会」と検索してください。

	P
渡邉浩（わたなべひろし）	
1．法務局統廃合による住民負担増と町としての支援策について 2．ぽんかん導入100周年記念の劇団の公演について	8
渡邉博之（わたなべひろゆき）	
1. 航路問題について 2. 不登校児童の現状について 3. 緊急と考えるいくつかの問題について	9
真辺真紀（まなべまき）	
1. 屋久島町総合センターのホールの今後は 2. 多目的交流センターの事業費について 3. 水道工事補助金不正請求をめぐる住民訴訟について	9

法務局統廃合による住民負担増に対する町の支援策は

問 鹿児島地方法務局屋久島が鹿児島地方法務局に統廃合するという話が聞こえてくるが町に何らかの話があったのか。

答 **町長** 今年1月に鹿児島地方法務局の総務課長が来庁し、まだ正式決定ではないが、屋久島出張所は今後閉鎖の方向であると事務レベルでの報告があった。

問 統廃合による、住民負担の軽減と町の支援策について伺います。

答 **町長** 直接的な支援は考えていないが、町報などを通じてオンライン手続きのメリットを広報し、法務局と連携を図りながら取り組んでいく。

ぽんかん100周年導入記念劇団公演

問 屋久島の小さな劇団は、地域の文化や歴史を後世に伝承する上で重要な役割を担っていると考える。活動への町の支援策は。

答 **町長** 地域文化活動は屋久島全体の文化的価値を高める重要な要素であり、町では以下の補助金を交付している。 屋久島町文化協会への補助金：文化団体や個人の活動支援。 郷土芸能保存会への補助金：無形民俗文化財を守る団体への支援。 地域文化活動は屋久島全体の文化的価値を高める重要な要素。劇団はまず文化協会への加入を検討し、舞台発表の機会を得ることで公共施設使用料の減免が可能。また、町の後援を受けることで広報紙等での周知も可能になる。

若者への農業振興策は

問 農業後継者不足が課題となる中、若者への農業振興策に何か計画はあるのか。

答 **町長** 小中学校に1校あたり3万円の支援を行い、学習農園を通じて農業体験を提供している。屋久島高校情報ビジネス科の生徒が無農薬茶葉を使用したマドレーヌや登山蛍光色の商品開発に取り組んでおり、これも幼少期の体験が生かされている。 新たな取組として、試験園を学習の場として整備し、若い担い手への教育機会を増やしていく。

航路問題について

問 フエリー２の復帰がどうなるのか。先が見えないところに住民の大きな不安がある。現状と今後の見通しは。

答 **町長**　折田汽船からの明確な見通しは示されていない。町としては、２月末までの代船ぶーげんびりあ号の負担分として１億５千万円を補正処置している。

問 今大事なことは国、県のイニシアティブが重要と考えるが、どんなアクションを考えているか。

答 **町長**　国に対しては災害級の事態と考え、国の特別な支援を求める要望書を作成した（その場で要望書を披露する）。すぐに届けたい。

問 ぶーげんびりあ号の運航予定表を町報に掲載し、町民に知らせることはできないか。

答 **町長**　難しいところもあるが検討したい。

不登校について

問 全国でも不登校児童が急増している。町の実態はどうなっているか。

答 **教育長**　昨年度実績で小学校３０人、中学校３０人と増加傾向にある。

問 由々しき事態と受け止めなければならない。元支援員の方の子供の心を開き、信頼関係を築くことがまず第一歩で、相当の時間とエネルギーが必要との体験から、支援員の増員が必要と思うがどうか。

答 **教育長**　今のところ現場からそんな声は届けられていないが推移を見ながら考えたい。

他、急を要する課題について以下の３点を質問

１、吉田地域では台風１０号で、かつてない豪雨で恐怖を感じたという箇所がある。対応を求めたい。
２、宮之浦総合センターの照明の電源から煙がでたり照明塔が揺れるなど事態が発生している。
３、有害物質ＰＦＡＳが含まれている炭化物が宮之浦競技横におかれたままになっている。今後どうするのか。

安房総合センターのホールの今後は

問 ６月議会の一般質問の際には、現状のようなホールとして使うということは考えていないという趣旨の答弁があったが、９月 26 日の住民との意見交換会では、使える方向で改修すると明言されたと伺っている。今後の方針は。

答 **町長**　住民との意見交換会で出された意見や、庁内で関係課を交えて検討した結果、屋久島町総合センターは、まず建物全体に影響のある雨漏り修繕を行い、問題となっている排煙設備の設置が可能であるかを判断後、空調設備、舞台設備の改修等について、予算やどの程度までの設備にするのかを検討し、過大な投資にならないよう、最小限の施設整備を進めるよう指示した。

問 文化的なホールの機能として存続するおつもりなのかどうかの方向性についてお示しいただきたい。

答 **町長**　今のような設備で文化的なものができるよう、華美にならないように造りたい。

多目的交流センターの事業費

問 本体工事が 22.5 億円の予定とされているが、昨今の事情、建築資材高騰や技術者不足が影響し、総事業費が膨れ上がる可能性も十分想定されるが、現段階での見込みは。

答 **町長**　22.5 億円という金額は、類似施設の建設単価を参考に、資材等の運搬に必要となる離島調整費や物価上昇を考慮したもので、一定の余裕を持った設定となっている。しかしながら、昨今の建築資材の高騰や技術者、人員の不足の影響は、相当に深刻なものと理解をしている。基本計画策定時の想定を上回る可能性は、町としても懸念をしている。

問 予算より何十億円も増えるというような結果になってくると、早急に建てるということも難しくなってくると思うが、見解は。

答 **町長**　入札不調が繰り返されるようであれば、大幅な方針変更も必要と思われるが、現時点においては、計画どおり進めていきたい。

請願・陳情

第４回定例会に提出された陳情は１０件でした。

全て産業厚生常任委員会に付託

人生会議（ACP）を広める活動に関する陳情書

・人生会議（ACP）を広める活動に支援する。
1.　町議会が様々な方法で支援する。
2.　2025年１月から６月まで６回連続で計画されている「人生会議してみませんか」のイベントを支援する。

町は既に後援をしないと決定をしている。そして、町議会は後援の主体になり得ない。等の意見が出された。

産業厚生常任委員会で不採択、最終本会議→**不採択**

防災・緊急時対策としての環境計測の提言

・「離島防災対策・自然生態系保護ネットワーク」の観点から、以下の３点の環境計測をお願いします。
１．海面変動計測
２．環境放射線の計測
３．大気、河川、海水の自然環境の定点計測

主体が明確にされていない。実施主体等がはっきりしていない中で、採択しても実情が伴わない。等の意見が出された。

産業厚生常任委員会で不採択、最終本会議→**不採択**

新型コロナワクチン接種の副反応・後遺症疑いの「実態調査」のお願い

・問題の解決の第一歩として、まずは各集落に協力を得て、厚労省の指示する通りに「疑い」も含め、年代別毎に接種後の体調不良や中長期後遺症の疑いがないか「典型症例を示したアンケートや簡易的な聞き取り等の実態調査をお願いしたい。

広くアンケート等実施することで、自ら副反応後遺症等を報告している方以外の副反応後遺症の疑いをもたれている方が回答する可能性もあるため、実態調査は出来ることならしていただきたい。

表立って声に出せない方もいると思う。アンケート等あれば、自分はこうだったと回答する方も出てくると思うため、調査としてはするべき。

国に報告してあるというのは氷山の一角。副反応後遺症疑いも全国的にかなり実例として挙げられいる。厚生労働省も報告しているから、やはり実施主体である町として細やかな調査をして、実際はどうなのかというところを把握する必要があると思う。等の意見が出された。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

小学生～高校生の新型コロナワクチン接種や接種者からのシェディング感染での「体内残留有害スパイクタンパク」の早急なる検診と解毒・排毒対策の周知指導の要請

・染色法などにより有害スパイクタンパクの長期残留の有無を確認し、解毒・排毒の方法を周知してほしい。

何ができるのかということを十分検討した上で、結論を出すべきだと思う。等の意見が出された。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

新型コロナワクチンに対する泉大津市の「予防」対策やワクチン接種被害者の救済の取り組みに学び、費用対効果の高い新・保健衛生施策の立案

・新型コロナウイルスのみならず、未来的に予測されるウイルス感染症に備えるべく、泉大津市の取り組みに習い、ワクチン以外の様々なより安価で効果的な感染予防対策があるので、それを島民に周知して欲しい。

継続でもう少し調査をさせていただきたい。との意見が出された。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

新型コロナワクチン接種の国認定死亡数・被害申請者数を町報で取り上げることについて

・新型コロナワクチン接種で903名死亡（11月17日付）と厚労省HPの公示される事実を「町報」で大きく取り上げ周知してください。

厚生労働省が11月17日付で発表されてると　いうことで、実際もう報告されているので、町報に載せるのは問題ない。大きくというのがどれくらいか分からないので、継続にして検討をしたい。等の意見が出された。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

屋久島の4年間の結果データの検証について

・屋久島における新型コロナワクチンの安全性と効果につき「屋久島の4年間の結果データの検証」をお願いします。

ほとんどの自治体が検証をして公表等はしてないが、町が既にデータのまとめを進めているのであれば、賛成。との意見が出された。

産業厚生常任委員会で採択、最終本会議→**採択**

厚労省全国命令通達の実行

・「ワクチン副反応疑いも含め救済せよとの厚労省全国命令通達の実行」これに関する行政の監督をお願いします。

厚労省は既に、全国の自治体に向けて、通達をされている。きちんとやられてるかどうか、監督をするのは当たり前のこと。等の意見がありました。

産業厚生常任委員会で採択、最終本会議→**採択**

遺伝子技術乱用の防止条例「屋久島ローカルフード法案」の立法の提言について

・防災・災害支援上の食の安全確保、生命の島づくりの観点から3点の内容を含む「条例：屋久島ローカルフード法案」の立法をお願いします。

遺伝子技術乱用の防止条例には、大いに賛同。条例を制定するにあたって、根拠が必要。明確すること、順序立てを慎重にしなければならないため継続審査が必要。との意見がありました。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

国の根拠法立法を促す意見書について

・地域の種を守る条例のもとになる「国の根拠法の立法」を促す意見書を議会から国へ提出をお願いします。

意見書で例文を示してあるが、文章の加筆修正を議会に委ねられている。採択をして、どのような内容でというのがある程度吟味されてもいない中でこの意見書を出すということだけを、先に決めるのは、順序が違うと思う。十分検討したい。との意見がありました。

産業厚生常任委員会で採決→**継続審査**

令和６年第７回全員協議会　12月９日

どうなる？暮らしの航路

鹿児島から屋久島への物流の要である「フェーリー屋久島２」の長期欠航に関する、現状と今後の対策について政策推進課より、説明がありました。

政策推進課からの説明

１０月４日にフェーリー屋久島２のエンジンと減速機の間のゴム接手に断裂が入っているということで運休が決定した。

その後

・10 月 18 日に折田汽船が来庁し、報告を受け、その後の岩崎産業や県との交渉の内容の説明があった。

・岩崎にぶーげんびりあの運航をお願いした。

・ぶーげんびりあを運航するには 500 万円必要とのこと

・県はこの契約の主体にはなり得ない。屋久島町の問題なので屋久島町で解決してくださいと言われた。

・町としては 12 月の運航スケジュールを決めてもらうのが先決と考えている。

上記は 12 月 9 日時点での報告です。
詳しい情報は折田汽船、鹿商海運、屋久島町ホームページを確認ください。

鹿商海運　　折田汽船　　屋久島町

渡邉博之　そもそも、折田汽船は２年前にこの不具合が分かっていた。そのときに国内のメーカーに依頼をしたら、コロナで断っているが、それから２年間もあった。この間に別な方向を探せば、今回オーストリアに発注したようにこの道は見えてたはず。それをしないで船を酷使して決定的な場面を作ってしまった。これは島民には共有すべきだと思う。本当に島民の暮らしを守るというそういう意識の社会的責任の希薄さというのをすごく感じる。岩崎はある意味本当に人道支援でやってて、岩崎にもっと船を出せとか筋違いだと思う。市丸と折田の責任を前面に出して国や県に対しても支援とそれから指導を求めるというのが当たり前の解決の道だと思う。そこを置き去りにしたまま事を進めるというのはおかしいと思っている。

政策推進課長　鹿児島運輸支局に、海上運送法上、国として運航の許可を出している。国がしっかり責任を持って指導すべきではいうお願いをした。サービス基準を岩崎さんが満たしているので、折田汽船はいわゆる法律上の違反をすることにはならないということについても、一方ではこれまで収益を上げている事業で、今現在、町民生活にこういう影響を与えているということの道義的責任はあるということを、県も自覚をし、指導していただきたいということは再三お願いしている。

榎光徳　500万円の負担の話が出た。町も最終的にはやむなしということで議決をとろうとしたが、それは早いのではないか。あくまでも民間、県、国と協議を重ねてやるべきでは。国とのやりとりなどが全然見えてこないが、何もないのか。

政策推進課長　町長が、国土交通省の海事局に２回行き、現状を話した。あまりいい御返事を頂いていない。鹿児島運輸支局が海上運送法上の中で、法で運休の届けは出してるが、運休を認めるだけではくて、その代替どうするかいうことを海上運送法上で指導できないのかと。その権限を持ってるのは運輸支局ではないかということで強くお願いした。支局としては、サービス基準を満たしているので指導はできないと言われている。

渡邊千護　いろんな協議を重ねて、少しでも経費を抑えて、要望や協議をしていただき解決する方法を見いだしてもらいたい。そして､町民に報告等の手段をとってるか。

政策推進課長　御指摘もあったので、情報がありしだいお知らせをしますということをお伝えしたものをホームページに載せている。ぶーげんびりあの運航ダイヤと折田汽船さんのホームページにリンクをするようにしている。1番最重要なのが､フェリー屋久島２がいつ運航するのかというのはすごく関心事だと思うが、不確定なので、かえって混乱させてしまうと思っている。

中馬慎一郎　今現在も、町民は不便な生活を余儀なくされている。これからタンカンや馬鈴薯、３月の異動シーズン。週３回の運航ではなかなか間に合わないということも予想され、２月には馬毛島の資材運送も始まるという見込みがある。フェリー屋久島２がそれまでに運航すればいいが、今の状況を見てるとどうも、３月、４月も見越して考えていかなければいけないと思う。馬毛島の資材輸送が始まったあとの対応について、岩崎さんとは何か話はされているのか。

政策推進課長　岩崎さんには話はできていない。もし、ぶーげんびりあが運航できないのであれば、違う会社の船を探さざるを得ないと思う。本町のフェリー太陽２は、小さいが30日間は運航ができる。その代わり、料金の認可をとらないといけない。その作業も検討せざるを得ないと思っている。

真辺真紀　フェリー屋久島２の部品の調達の見通しは全く立っていないというような旨の発言があった。海外の会社にお願いするというような情報もあった。この点は全く確認できてないのか。

政策推進課長　調達については、オーストリアのガイスリンガーさんというところで、元々ゴムのものを金属製のものにするらしく、経年劣化したものにオーダーメイドで合わせてやると、一応取り外しはしてそれを設計には反映をしているが、まだ連絡が来ていないと。折田さんのほうも、毎日のようにいつですかと確認してるが、相手側から返事がこなくて申し訳ないという話になっている。

真辺真紀　フェリーとしまが火災でしばらく運休していたが、その際の代船の費用負担についてはどのようにされてたのか、分かっていたら教えていただきい。

政策推進課長　フェリーとしまの場合は、行政が１航路だけをもってるということがあって、全て費用については補助金が出た。その際にフェリーぶーげんびりあの１航路の費用が800万円だと聞いている。

令和７年 第１回臨時会

２月６日

承認案１件、条例案４件、補正予算案１件を審議しました。

フェーリー屋久島２ 運休に伴う臨時運航

船舶運航、荷役業務委託費 5790万円

ぶーげんびりあ運航１回あたり550万円を見込んでいたが、340万円に改められた。

原因は折田汽船にある。原因者がどうしようもなければ、町が財政負担をするのはやむなしと思うが、このあたりの協議はどの程度進めているのか。

榎光德

政策推進課長　２月８日から県が主体となる物流対策会議を設置することになった。町が負担する分について、県や折田汽船にも負担頂きたいというお願いはしている。町が負担しなければならない分についても、特別交付税等で支援をしてもらえるよう協議している。

支払いは、運航の実績払いということになるのか。

渡邉博之

政策推進課長　欠航等もあるので、実際に運航した実績に基づいて、船会社から請求していただき、それを支払うことになる。

今後の定期航路をどうしていくのか、公的な機能をもたせる、例えば第３セクターなどそういった協議はしているのか。現行法では、折田汽船には法的な責任がないということになっているが、海上運送法上、航路を取っている業者に責任があるような法の建付けにする等必要だと思うが、今後どのように整理されるのか。

真辺真紀

町長　これは、災害に準ずると考えている。国道、県道あらゆるところは災害で見てくれる。では、海道はどうかと言っている。船を今後どうするのかというのは大きな問題。長崎など、他の離島でも起こり得ること。全国離島振興協議会でもそういったことを課題に上げて、いろいろな所に要望を上げていく。

ぶーげんびりあが週４回運航してくれるというのはいいことだが、当初、馬毛島の運航に利用される目的で準備されたということで、２月の中旬にはそちらに入る可能性があるということと、週４回運航することと、どういった関連性があるのか。

中馬慎一郎

政策推進課長　フェーリー屋久島２が３月まで運航再開できないという話があった際、直ちに岩崎さんに３月まで出して欲しいと要請に行った。その中で、３月まで運航させるという明言をいただいた。馬毛島のことは具体的には話はなかった。

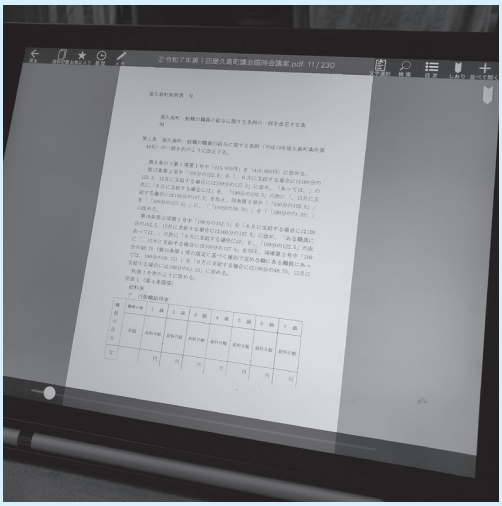
	結果	渡邉　浩	内田　正喜	小脇　淳智郎	中馬　慎一郎	真辺　真紀	相良　健一郎	岩山　鶴美	渡邊　千護	榎　光徳	緒方　健太	髙橋　義友	日髙　好作	岩川　俊広	渡邉　博之	大角　利成	石田尾　茂樹
電気事業供給条例の一部改正に伴う専決処分事項報告承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－
町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－
第２号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－
第１号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－
町立学校職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－
令和６年度一般会計補正予算（第９号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－

欠席理由　渡邊千護・・所用の為

※議長は議事進行を行うため、原則として賛否の表明はしません。

令和６年第４回定例会より ペーパーレス会議が導入されました

これまで、紙に印刷された議案書等が配布されていましたが、すべてタブレット端末にアップロードされます。紙を使わないことで、経費の削減や配布する手間がなくなることなど、さまざまなメリットがあります。紙と端末を併用し、移行期をつくる場合もありますが、屋久島町では導入後、100%タブレット端末使用で第４回定例会が開かれました。



紙に印刷された分厚い議案書が、タブレット端末で見ることができるようになり、作業が効率的にできるようになりました。

タブレット端末を使用しての議会の様子
トラブルなくスムーズ

■■■■町民の声■■■■

・今回特に印象に残ったのは、文頭の１文字をあけていないところ。
・スペースの小さくなった「一般質問」が読みにくく、分量が少ないだけに意味不明や説明不足がある。
・他、表現や表記について複数のご指摘をいただきました。

文頭の１文字スペースについては、議会広報の研修の際に、段落がない文章に関しては、あえて空けないという指導があり、68 号では、そのようにしました。読みやすさを重視して、必要な箇所にはスペースを入れるようにします。

一般質問についてはスペースの関係から、文字数が限られているため、細かい内容を掲載できません。すべての内容をご覧頂けるのは、各公民館に配布されているが会議録か YouTube 動画となっております。

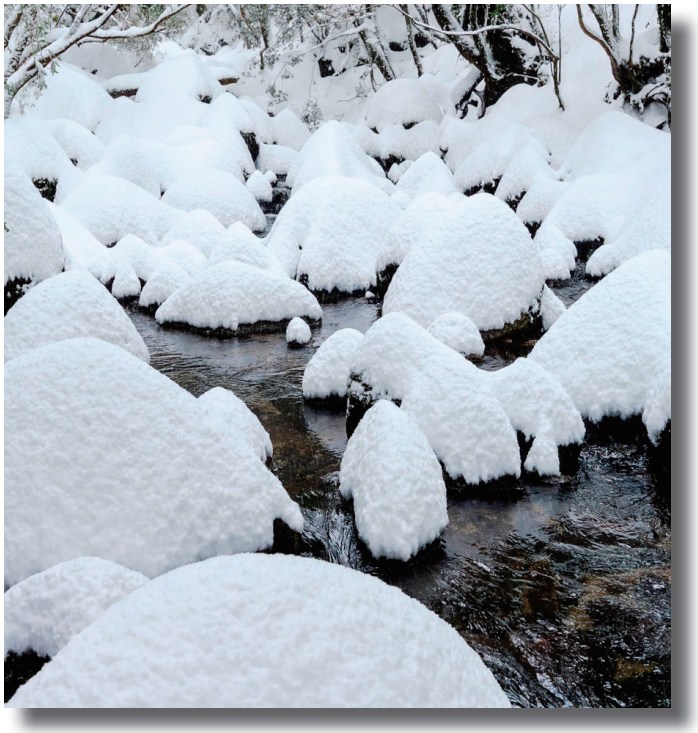
■■■■議会の動向■■■■

日付		内容
2	12	鹿児島県後期高齢者医療広域連合定例会（鹿児島市）
	14	種子島屋久島振興協議会第２回総会（鹿児島市）
	15	県下一周駅伝競走大会熊毛チームスタート見送り
		種子島屋久島議会議員大会議長会（鹿児島市）
	16	サイクリング屋久島後夜祭（尾之間）
	21	鹿児島県町村議長会第 75 回定期総会（鹿児島市）
		鹿児島県離島振興町村議会議長会総会（　〃　）
	23	屋久島町生涯学習大会（町離島開発総合センター）
3	1	屋久島高校卒業式

編集後記

フェーリー屋久島２の運休について、町民生活に多大な影響がでています。これまで当たり前のように運航していたフェリーが長期運休すると、屋久島の物流が麻痺し、生活に大きな影響が出てしまうことを痛感しています。３月末にフェーリー屋久島２が予定通りに再開することを願いつつ、今後のフェリーや物流の在り方について、議会でもしっかり取り上げて行きたいです。

渡邊千護



白谷川の苔むす岩に、雪が積もる

表紙の雪の縄文杉と同じく、ガイドの松田浩和さんが撮影した雪の白谷の景色。貴重な景色を共有していただき、ありがとうございます。

■■■■ご意見募集■■■■

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。

生活のお困りごとや、町政への提言、取材の申し込み等、以下の方法によりご連絡ください。ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようにお願いいたします。

郵送：〒 891-4207　屋久島町小瀬田 849 番地 20

メール：gikai@town.yakusihma.kagoshima.jp

■■議会を傍聴しませんか■■

次の定例会の予定は

３月７日　　開会
３月 10 日～　一般質問
３月 21 日　　最終本会議

※都合により変更となる場合があります。

令和７年３月　第 69 屋久島町議会だより　　発行責任者：屋久島町議会　議長　石田尾 茂樹
編集責任者：屋久島町議会広報委員会（委員長：真辺真紀　副委員長：渡邊千護　委員：中馬 慎一郎　委員：内田正喜）
TEL 0997-43-5900（議会事務局 内線 341）　Mail：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp